

現地で入手した昆虫



イキトスを訪れた時にはまだ雨季が終わっていなかつたため、森が増水した水に沈んでしまっており、残念ながらジャングルに立ち入ることができませんでした。当然生きたモルフォチョウやヘルクレスオオカブトムシを見ることもかなわず、仕方なく現地の採集人から標本を買って帰ることにしました。さすが地元だけあってカブトムシをはじめチョウやカミキリなどの標本がひと通りそろっており、今回は日本では高価なミイロタテハ（アグリアス）を値切って買って帰りました。

ただ話を聞いていると、これらの昆虫は3日くらいかけて分け入ったジャングル奥地の秘密の場所で採集してきたとのこと。現代のアマゾンには、生き物の楽園はそんなに残されていないかもしれません。



ジャノメチョウやドクチョウの仲間が飛んでいるのをちらほら見かけました。



イキトスは巨大なアクタエオンゾウカブトムシと、青くてきれいなヒュウイットソニウスマイロタテハの採集地として有名です。相手も曲者でスペイン語の交渉には苦労しましたが、安く買うことができました。



三角紙で買った標本を展翅するたびに、ミイロタテハが青く美しく輝きます。できれば自分で採集したかった！

